

## 一生懸命生きて夢探し

「発言」（中日新聞）より

私はこれといった夢がありません。プロのスポーツ選手、プログラマー、ゲームクリエイターなど世の中には実にいろいろな職業があります。友達の多くは思い思いの夢を持っていて、とてもうらやましく思います。私はこのままだと中途半端な人生を歩むのではないかと心配になってきます。

そこで、私なりに考え、自分に今できることを一生懸命しようという目標を立ててみました。その目標に向かって努力していけば、いつか自分にも夢が見つかるのではないかと思ったのです。

長生きはしたいと思いますが、特段百歳以上まで生きたくはありません。でも、死ぬまでには我を忘れるくらいの恋愛をしてみたいです。毎日いっぱい笑って、腹いっぱい飯を食べたいです。私がこの世に生きた証しを一つでも残せたらいいな。

今自分に夢がないということは言い換えれば、将来何にでもなれるという可能性があります。まずは、今をしっかりと生きて夢探しを続けていくつもりです。

黒木 喬仁（滋賀県草津市=中学生・14歳）

夢を持っていても、夢を持つことがなぜ重要なのか、そのことを意識することは少ないかもしれません。夢を持つことがなぜ重要なのでしょうか。まず、夢を持つと、自分の進むべき道がはっきりしてくるということです。もし夢を持っていなかったら、どっちの方向へ行ったらよいかかわからず、迷子になってしまうかもしれません。あるいは、何となく一日を過ごしてしまっ、あつという間に時間がたってしまう。夢を持つことで、自分の進むべき方向を明らかにし、日々、その方向に進んでいることを実感しながら過ごしていくことができます。

次に、夢を持つとそれを実現するために、自分が何をすべきかがわかってくるということです。夢を実現するために何が必要なのかを、自分で探すことを意識するようになります。そうすると、たくさんある情報の中から、自分に必要な情報を見つけ出すことができるようになります。生活にメリハリが付き、充実感を味わいながら生活していくことができるでしょう。

また、夢は、意外と大きなものを持ってしまいがちです。夢というものは、大きな夢でなくても良いのです。少し頑張ったら実現できそうな夢を考えてみましょう。例えば、「帰りの部活動で頑張る」「週末に〇〇へ旅行に行く」「運動会の徒競走で一番になる」など…、このような小さな夢を、できるだけたくさん持つようにしたいですね。どんなに小さな夢であっても、やりたいことであれば楽しい気分が生まれます。楽しいことを考えていると、やる気も出てきて、ワクワクします。結果的に夢が叶うまでの間、ワクワク感を持ち続けることができるのです。この感情が、行動へとつながっていきます。夢が叶ったことから得られる満足感の繰り返し、日々の生活を豊かにしてくれるのです。